



2017年3月期 決算説明会



本日の説明内容

- **連結決算実績/見通し 総括**
- **2017年3月期 実績**
- **2018年3月期 見通し**
- **構造改革ステージ2 主要施策の進捗**

連結決算実績/見通し 総括

【2017年3月期 実績】

- グローバル販売台数は対前年2%増の155万9千台と過去最高の販売実績
- 売上高 3兆2,144億円、営業利益 1,257億円、当期純利益 938億円
- 自己資本比率 41%、ネットキャッシュ 354億円、財務基盤は着実に改善

【2018年3月期 見通し】

- グローバル販売台数 160万台、営業利益 1,500億円、当期純利益 1,000億円の見通し
- 新型CX-5のグローバル展開、新型CX-8投入などSKYACTIV商品群の拡充による競合力強化と台数成長
- 防府工場でCX-5を生産、本社工場では更なるクロスオーバー系車種の生産フレキシビリティを拡大
- 次世代技術・商品の開発/生産に向けた成長投資を加速

2017年3月期 実績

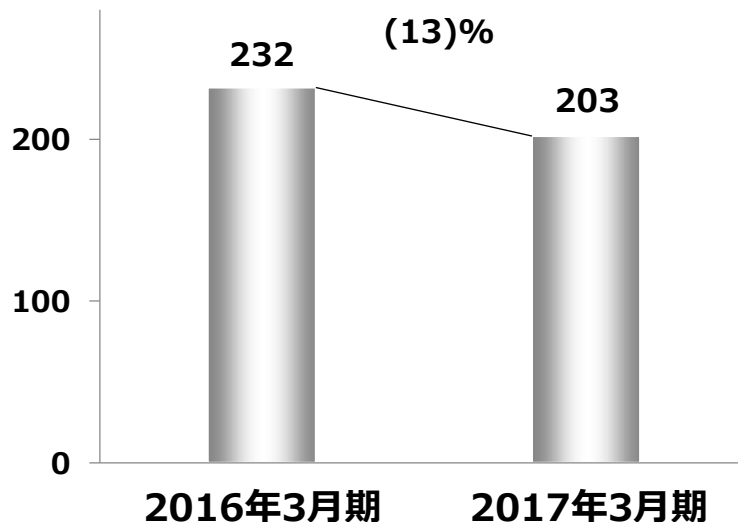
2017年3月期 グローバル販売台数

(千台)	通期		対前年 増/(減)		(2月公表) 2017年 3月期
	2016年 3月期	2017年 3月期	台数	YOY(%)	
グローバル販売台数					
日本	232	203	(29)	(13)%	205
北米	438	429	(9)	(2)%	432
欧州	257	262	5	2%	260
中国	235	292	57	24%	281
その他市場	372	373	1	1%	372
合計	1,534	1,559	25	2%	1,550
<内訳>					
米国	306	302	(4)	(1)%	310
オーストラリア	116	118	2	2%	119
ASEAN	101	105	4	4%	105



通期 販売台数

(千台)



- 販売台数は、対前年13%減の20万3千台
- シェアは対前年0.7pts減の4.0%
登録車シェアは対前年1.2pts減の4.9%
- 12月に新型ロードスターRF、2月に新型CX-5を導入、販売モメンタムの改善に貢献
- アクセラが自動車アセスメント予防安全評価において最高ランク「ASV++」のなかで第1位を獲得



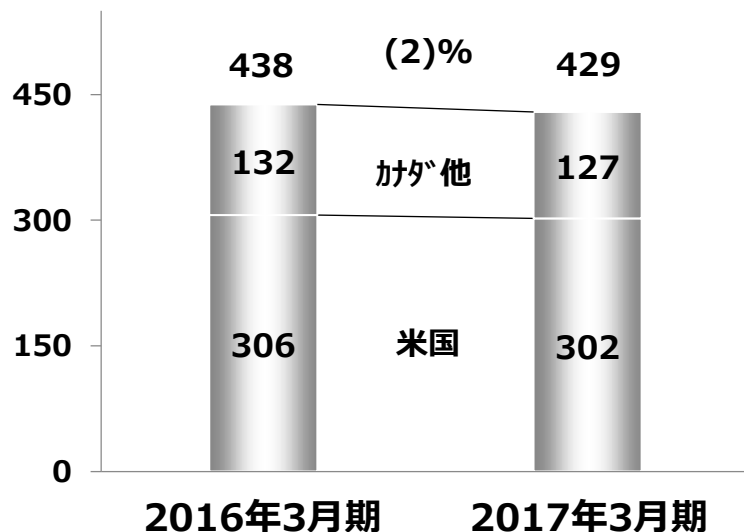
歩行者対応自動ブレーキ試験の様子（写真提供：NASVA）

北米



通期 販売台数

(千台)



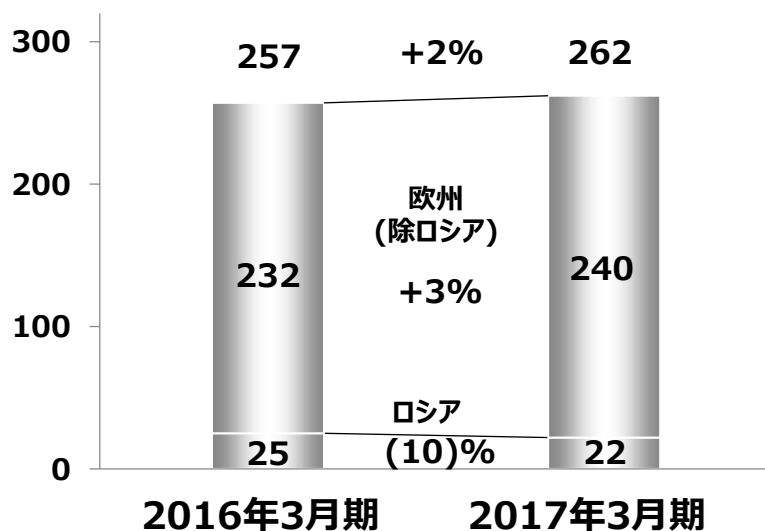
- 対前年2%減の42万9千台
- 米国:対前年1%減の30万2千台
 - クロスオーバー系車種の販売モメンタム継続の一方、乗用車セグメントでは厳しい販売環境
 - 新型CX-9はハイグレードモデルの販売が好調、ネットレベニューが改善
エントリーグレードモデルの拡販が課題、マーケティング施策を強化
 - 販売ネットワークの再編/強化に向けた取り組みを推進
- メキシコ:対前年9%減の5万3千台
 - ペソ安に対応した値上げで販売減

欧州



通期 販売台数

(千台)



- 販売台数は、対前年2%増の26万2千台
- CX-3及びMX-5が台数貢献
- ロシアを除く欧州は、対前年3%増の24万台
 - ドイツ:対前年5%増の6万3千台
 - 英国:対前年7%減の4万5千台
- ロシアは、需要縮小とルーブル安により、対前年10%減の2万2千台

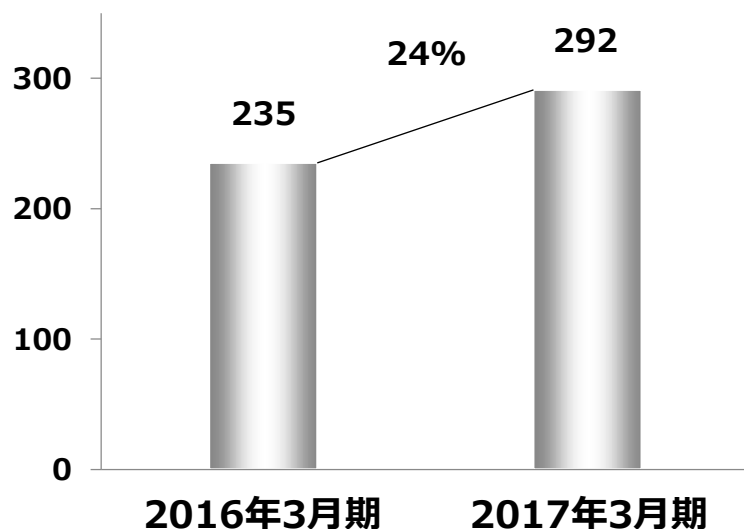


中国



通期 販売台数

(千台)

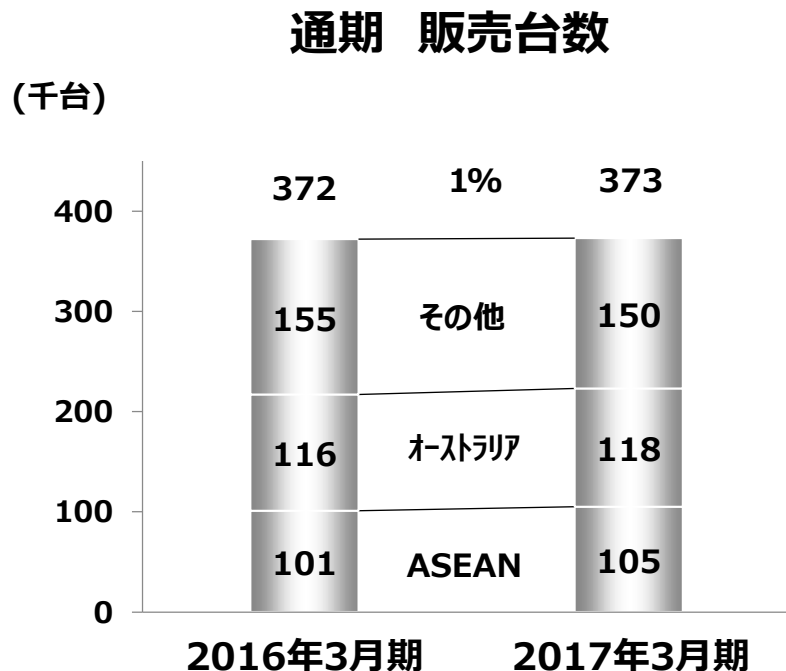


- 販売台数は、対前年24%増の29万2千台
- 過去最高の販売台数を達成
- 小型車減税政策の効果もあり、Mazda3が販売を牽引
- Mazda6、CX-5の商品改良モデルが台数貢献
- 新型CX-4は「2017中国カーデザイン・オブ・ザ・イヤー」を受賞、販売も計画を上回る

その他市場



- 販売台数は、対前年1%増の37万3千台
- オーストラリア:対前年2%増の11万8千台と過去最高の販売台数
 - メーカー別販売で2位
 - CX-3およびCX-5はセグメント販売台数1位
- ASEAN:対前年4%増の10万5千台
 - タイでは対前年2%増
 - ベトナムでは対前年45%増
- その他市場:コロンビア、ペルー、チリ、ニュージーランドで過去最高の販売台数

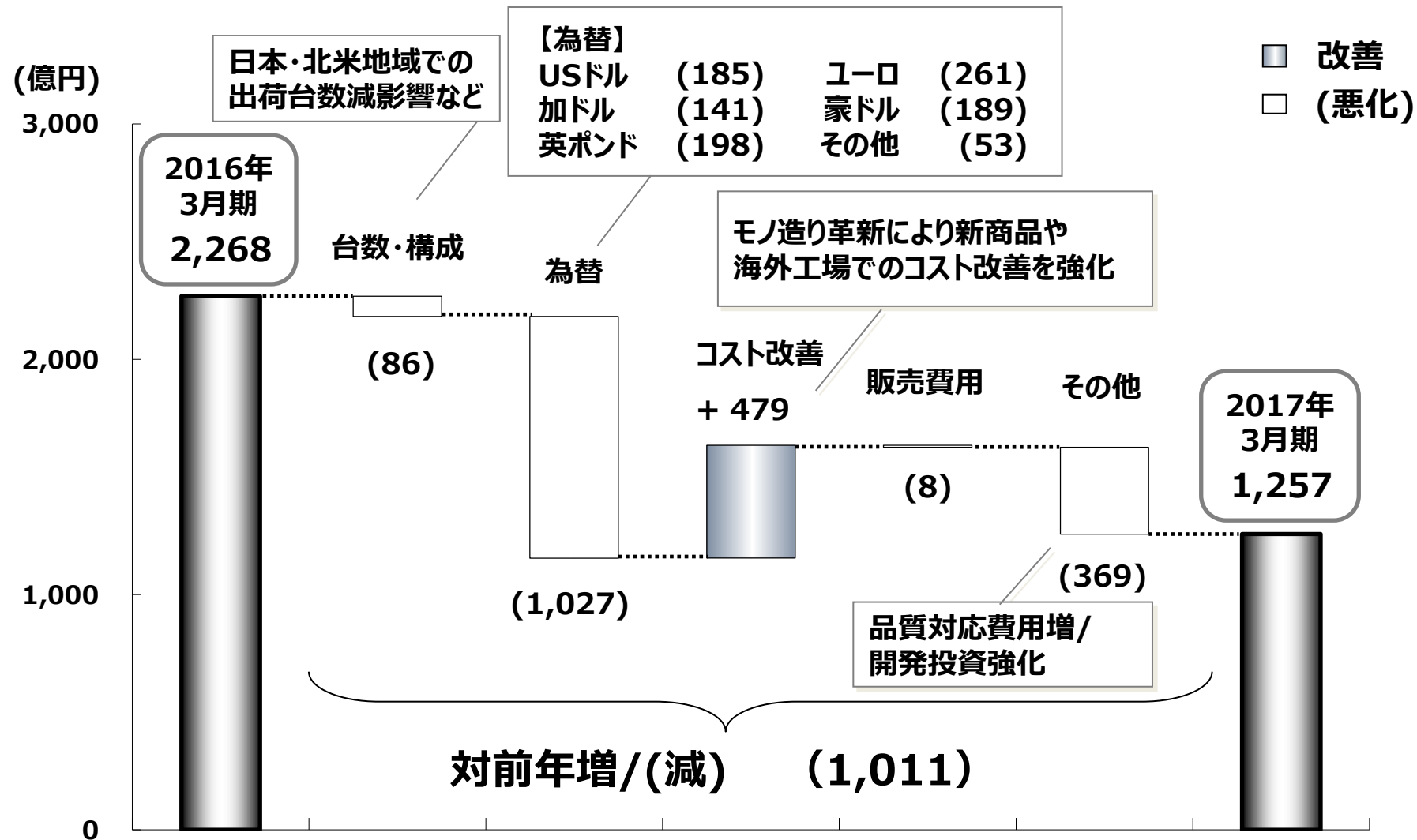


2017年3月期 財務指標

(億円)	通期		対前年 増/(減)		対2月公表 増/(減)
	2016年 3月期	2017年 3月期			
			金額	YOY(%)	金額
売上高	34,066	32,144	(1,922)	(6)%	144
営業利益	2,268	1,257	(1,011)	(45)%	(43)
経常利益	2,236	1,395	(841)	(38)%	45
税引前利益	1,670	1,284	(386)	(23)%	54
当期純利益	1,344	938	(406)	(30)%	38
売上高営業利益率	6.7%	3.9%	(2.8)pts		(0.2)pts
EPS (円)	224.9	156.9	(68.0)		6.4
為替レート (円)					
USドル	120	108	(12)		1
ユーロ	133	119	(14)		0

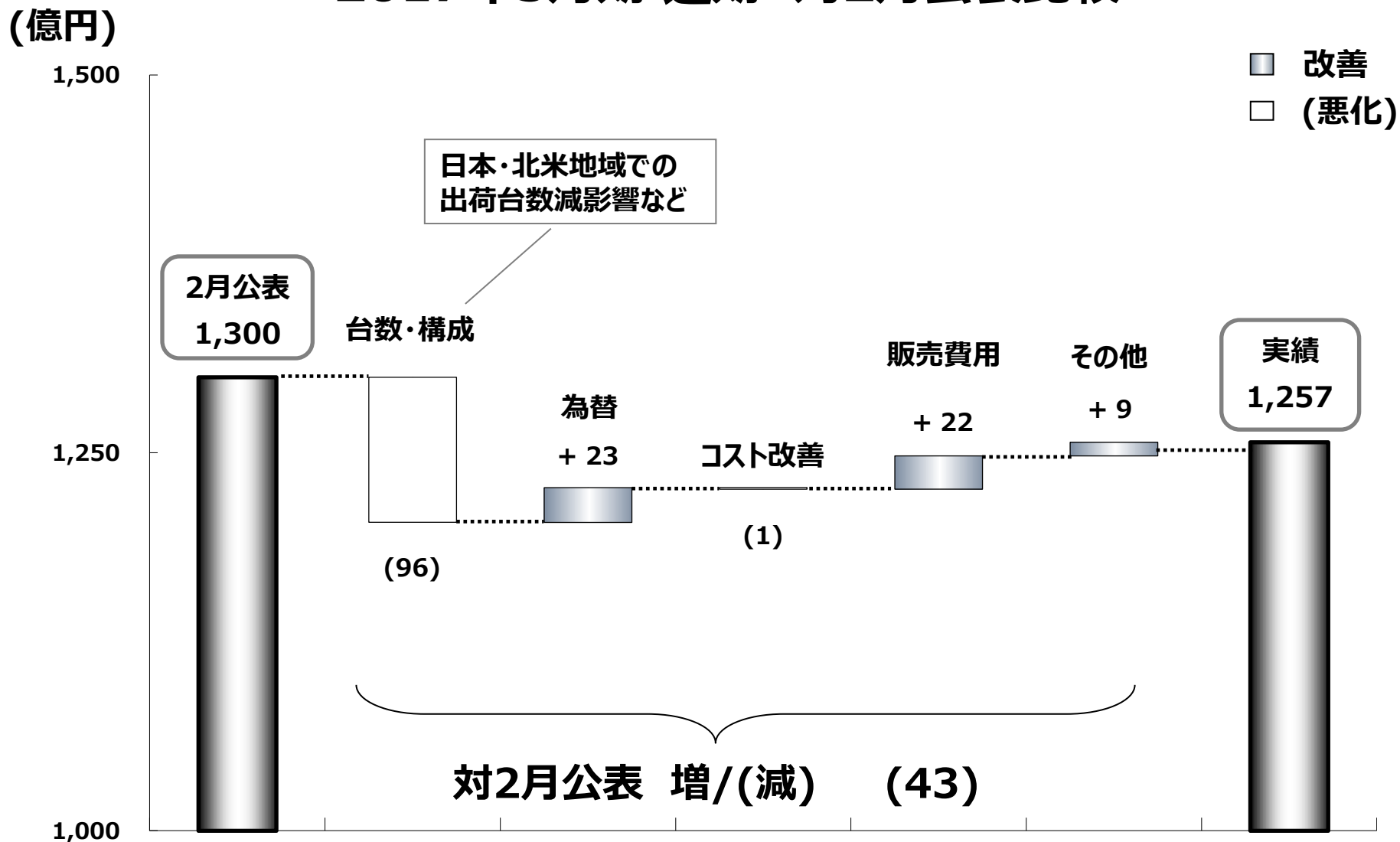
2017年3月期 営業利益変動

2017年3月期 通期 対前年比較



2017年3月期 営業利益変動

2017年3月期 通期 対2月公表比較



2018年3月期 見通し

2018年3月期 グローバル販売台数

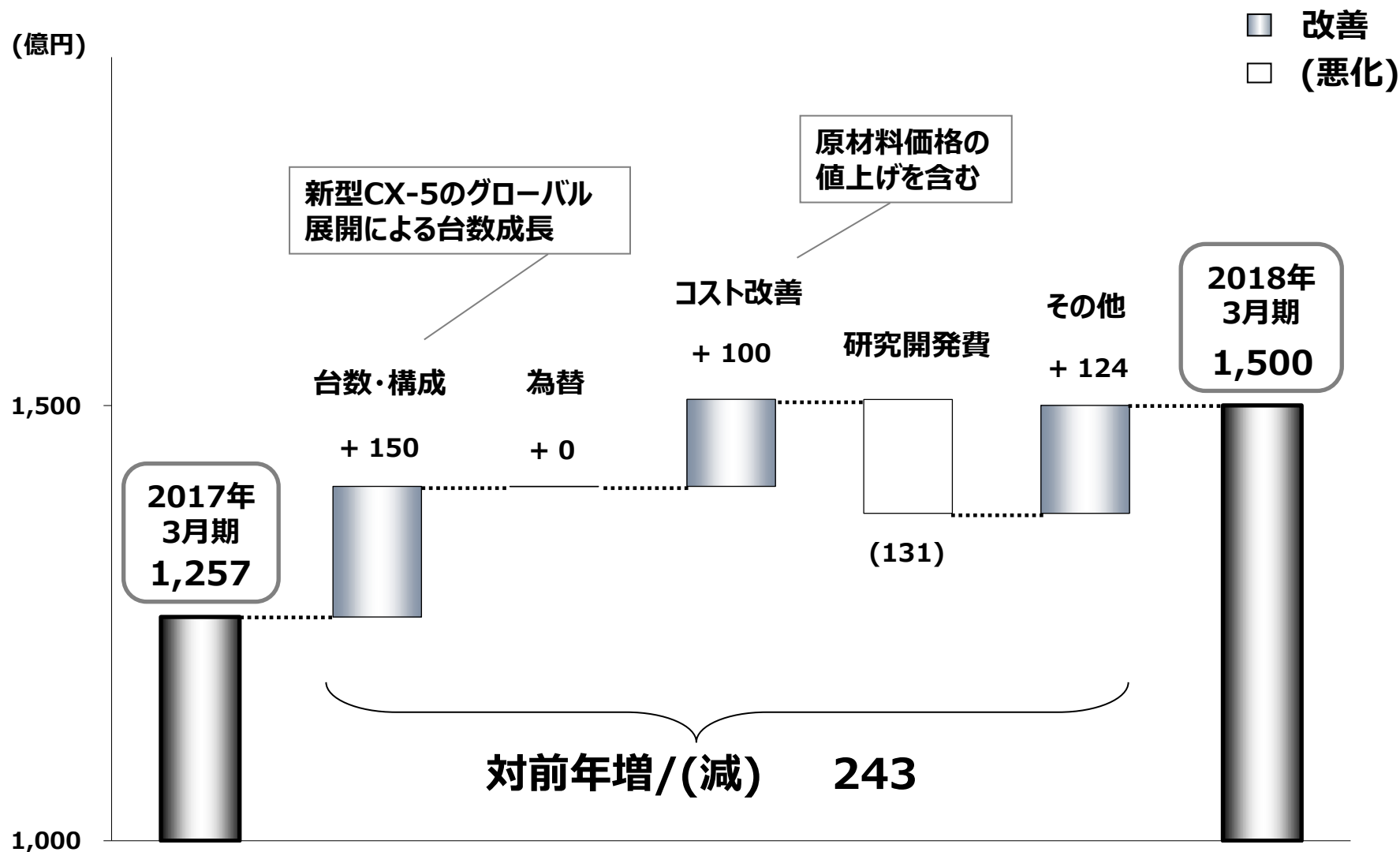
(千台)	通期		対前年 増/(減)	
	2017年 3月期	2018年 3月期	台数	YOY(%)
グローバル販売台数				
日本	203	213	10	5%
北米	429	454	25	6%
欧州	262	267	5	2%
中国	292	282	(10)	(3)%
その他市場	373	384	11	3%
合計	1,559	1,600	41	3%
<内訳>				
米国	302	328	26	9%
オーストラリア	118	121	3	3%
ASEAN	105	119	14	13%

2018年3月期 財務指標

(億円)	通期		対前年 増/(減)	
	2017年 3月期	2018年 3月期	金額	YOY(%)
売上高	32,144	33,500	1,356	4%
営業利益	1,257	1,500	243	19%
経常利益	1,395	1,630	235	17%
税引前利益	1,284	1,500	216	17%
当期純利益	938	1,000	62	7%
売上高営業利益率	3.9%	4.5%	0.6pts	
EPS (円)	156.9	167.3	10.4	
為替レート (円)				
USドル	108	108	0	
ユーロ	119	118	(1)	

2018年3月期 営業利益変動

2018年3月期 通期見通し 対前年比較



構造改革ステージ2 主要施策の進捗

商品・開発

【SKYACTIV商品群を拡充】

- デザインと技術を磨き上げ、あらゆる領域で「走る歓び」を深化させた 新型CX-5 をグローバルに展開
2017年後半には北米にクリーンディーゼルエンジンモデルを投入
- CX-3にガソリンエンジンモデルを追加（日本）
- 先進安全技術「i-ACTIVSENSE」の標準装備化と継続的な進化(日本)
- 2.5L直噴ガソリンターボエンジン「SKYACTIV-G 2.5T」の搭載車種を拡大
- 3列シート採用の新型クロスオーバーSUV「マツダCX-8」を日本より投入

(写真：新型CX-5)



グローバル販売・ネットワーク強化

- 新商品/商品改良モデル投入により、年5万台レベルの持続的台数成長
- 商品価値訴求による正価販売の推進で実売価格が向上し、車両残価も改善、トレードサイクルマネジメントを強化
日本：新型CX-5購入の約50%が当社顧客の代替
米国：特にSKYACTIVユーザーの代替比率が向上
- ブランド価値向上に向けた販売ネットワーク改革を推進

【米国事例】

販売網改革

- ・ 販売店パフォーマンスをふまえた最適配置
- ・ 新世代店舗展開と人材獲得

オペレーション改革

- ・ 販売店報奨制度の変更
- ・ カスタマーケア教育プログラム展開



グローバル生産・コスト改善

■ クロスオーバー系車種の生産フレキシビリティを拡大

防府工場：CX-3（2016年12月）に加えて、新型CX-5を生産
開始予定（2017年11月）

本社工場：クロスオーバー系車種の
生産能力を更に拡大
（2018年3月期）



（防府工場でのCX-3生産）

- 中長期的に、海外工場でも生産フレキシビリティを向上、国内外生産拠点間でグローバルスイング生産体制を構築
- 次世代技術搭載車の生産設備投資を2018年3月期より開始
- 機能統合によるマルチファンクション化など、コスト改善に向けた次世代技術開発を推進

財務基盤強化と株主還元

- 着実な台数成長とブランド価値向上で、収益力/キャッシュフロー創出力を向上
- 自己資本比率、純有利子負債などバランスシートを改善
- 財務基盤を強化しつつ、将来への成長投資（研究開発や設備投資）を加速
- 持続的成長に向けた、安定的な配当の実現と着実な向上
- 2019年3月期 経営指標

グローバル販売台数

165万台

営業利益率

5%以上

自己資本比率

45%以上

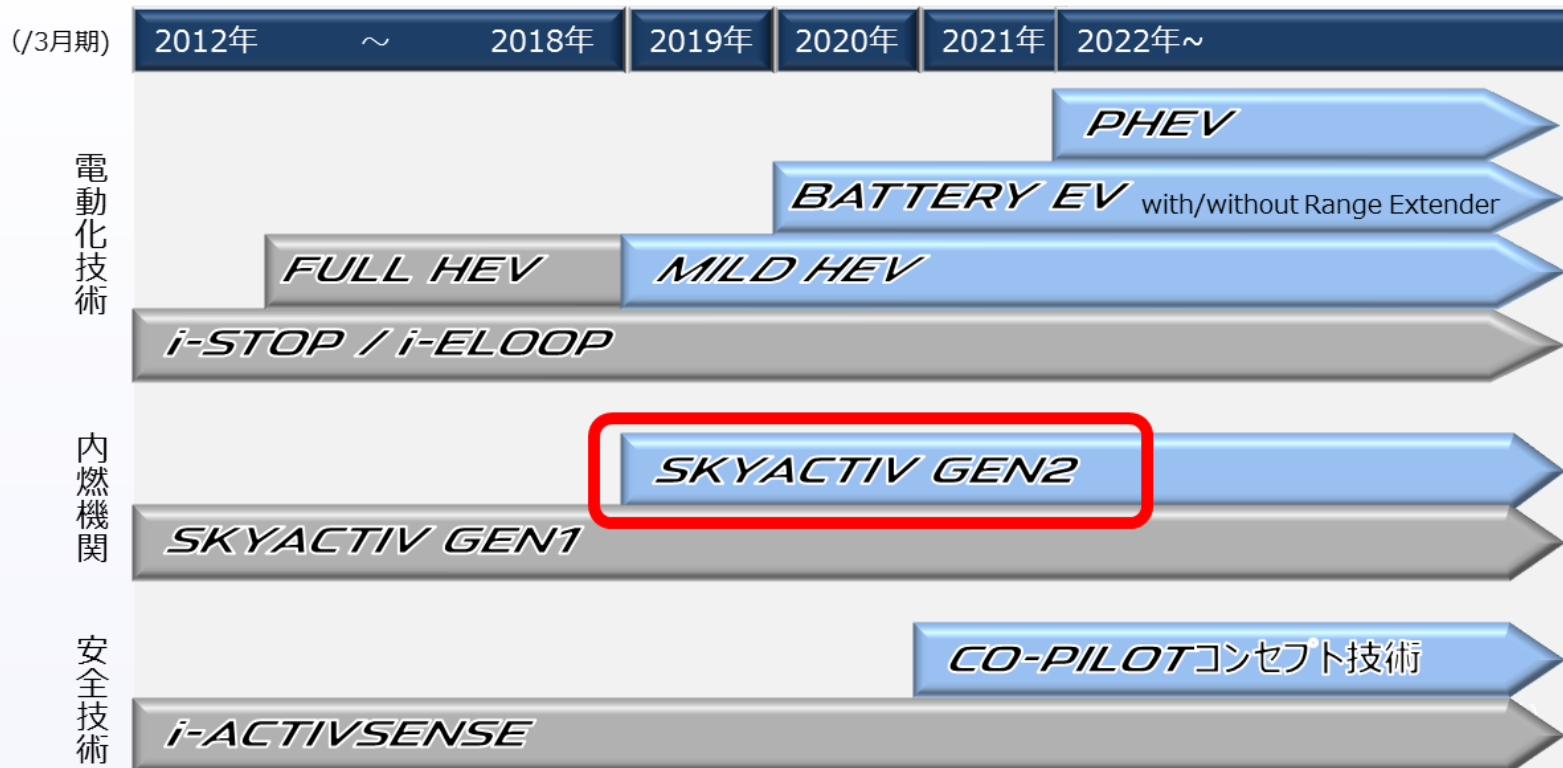
配当性向

20%以上

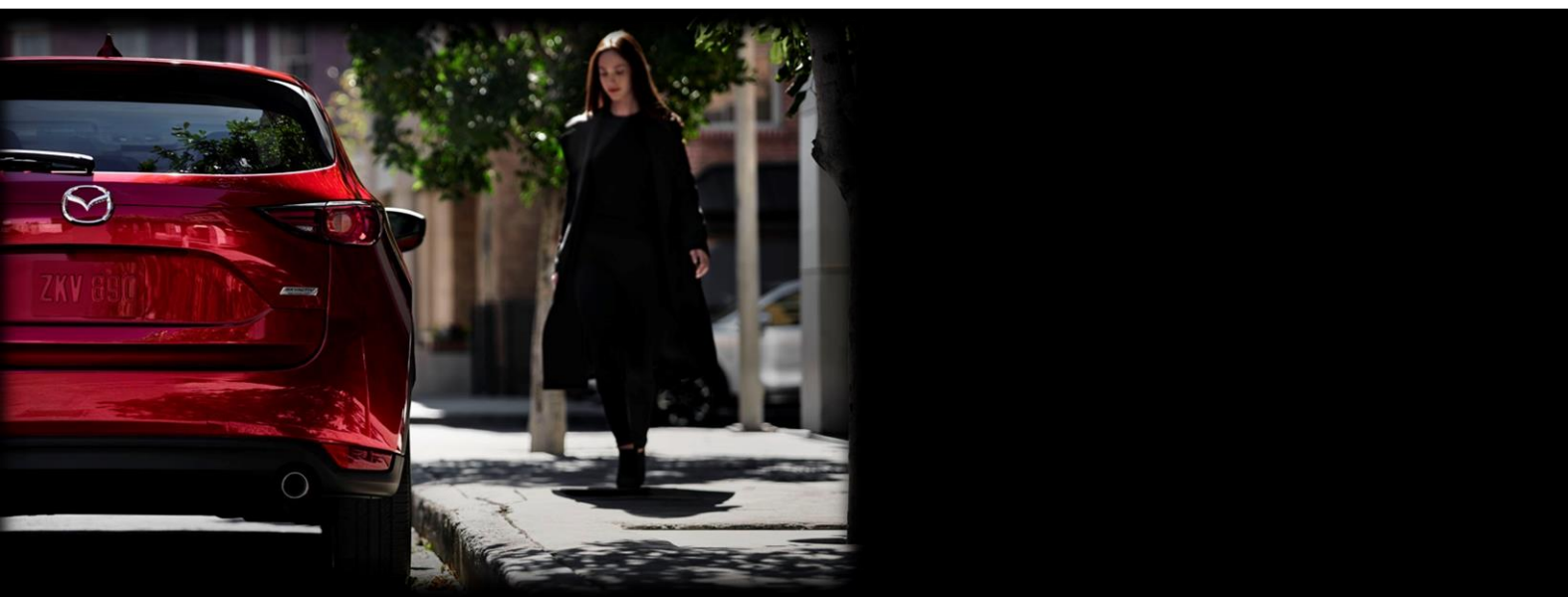
(USドル108円/ユーロ118円)

構造改革ステージ2の主要施策は計画どおり進捗しているが、為替前提、原材料市況、米国乗用車需要減等の事業環境の変化により、営業利益率指標を5%以上に修正

次世代技術コミュニケーション



- 内燃機関の技術進化とあわせ、グローバルでの環境規制への対応や安全なクルマ社会への実現に向け、電動化/安全技術開発を推進
- 次世代技術開発は順調に進捗。2017年秋に、エンジン効率を飛躍的に向上させた**SKYACTIV** 次世代ガソリンエンジン技術と魂動デザインの次世代 **VISION** モデルを公表



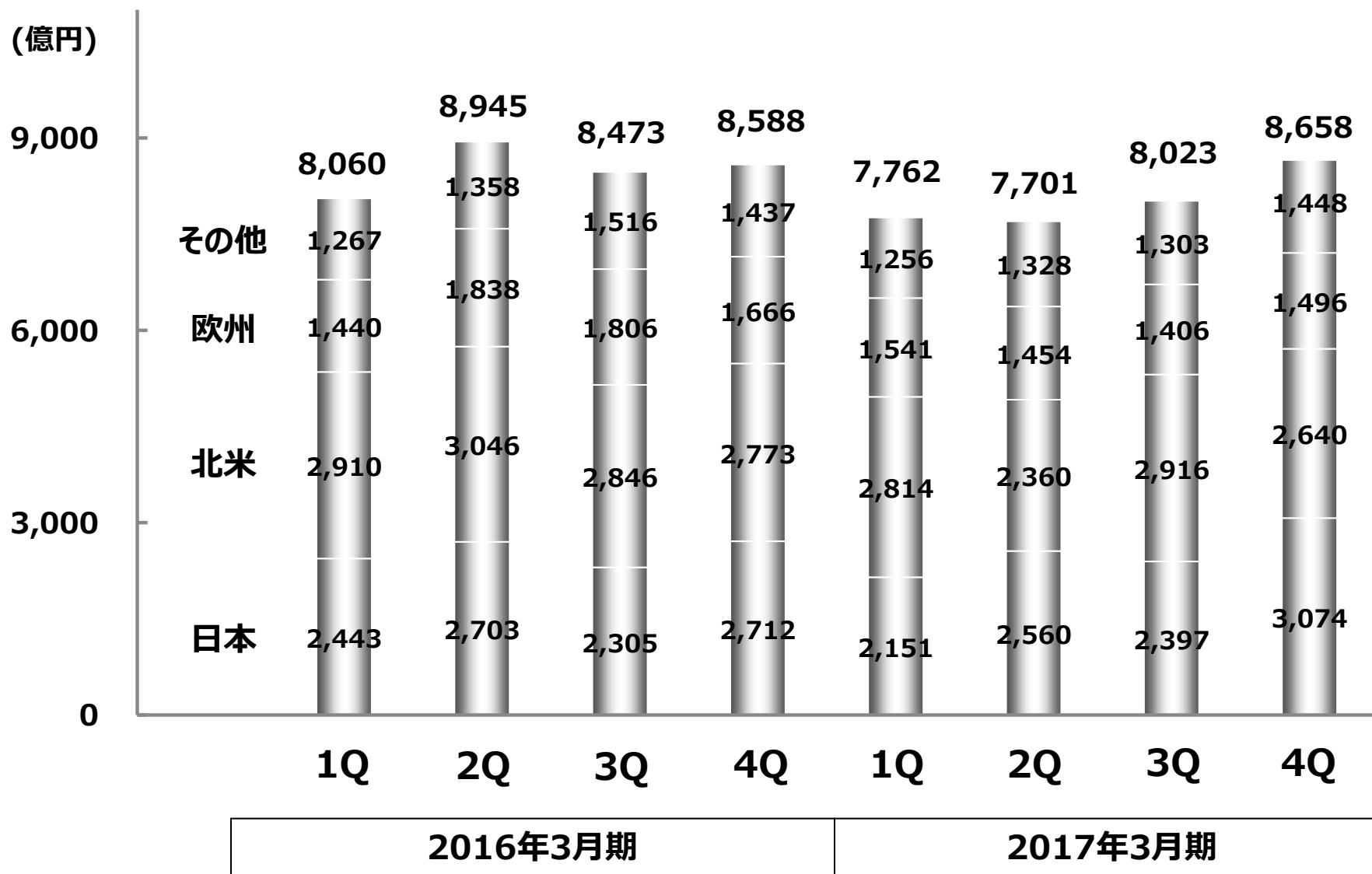
添付

キャッシュフロー及び純有利子負債

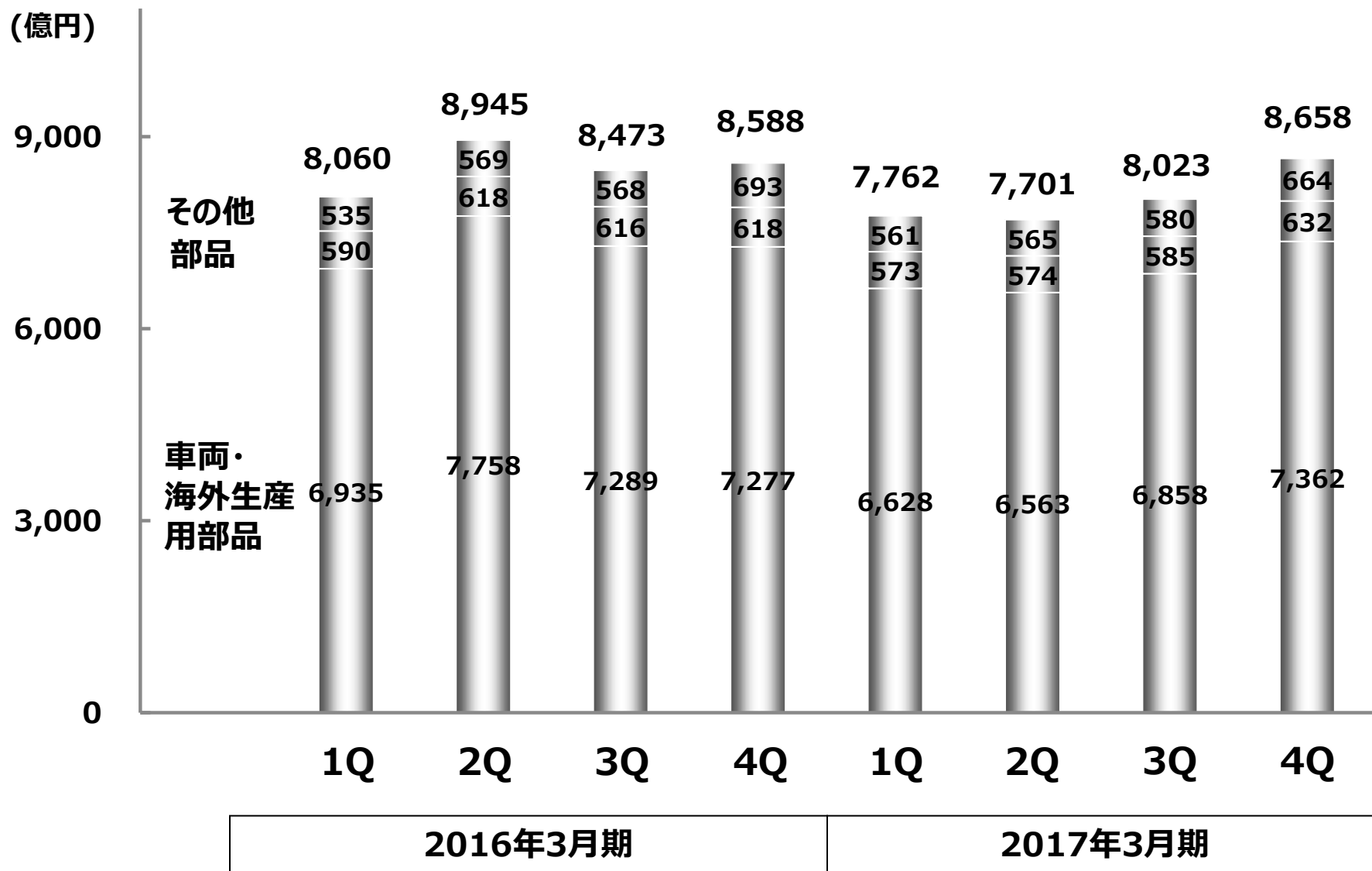
(億円)	2016年3月期 通期	2017年3月期 通期	対前期末 改善/(悪化)
キャッシュフロー			
- 営業	2,628	1,611	-
- 投資	(1,081)	(638)	-
- フリーC/F	1,547	973	-
現金及び現金同等物	5,687	5,269	(418)
純有利子負債	484	(354)	838
純有利子負債 自己資本比率	5 / 1*%	(3) / (7)*%	8 / 8* pts
自己資本比率	37 / 39*%	41 / 43* %	4 / 4* pts

* 劣後特約付ローンの資本性考慮後

売上高 所在地別

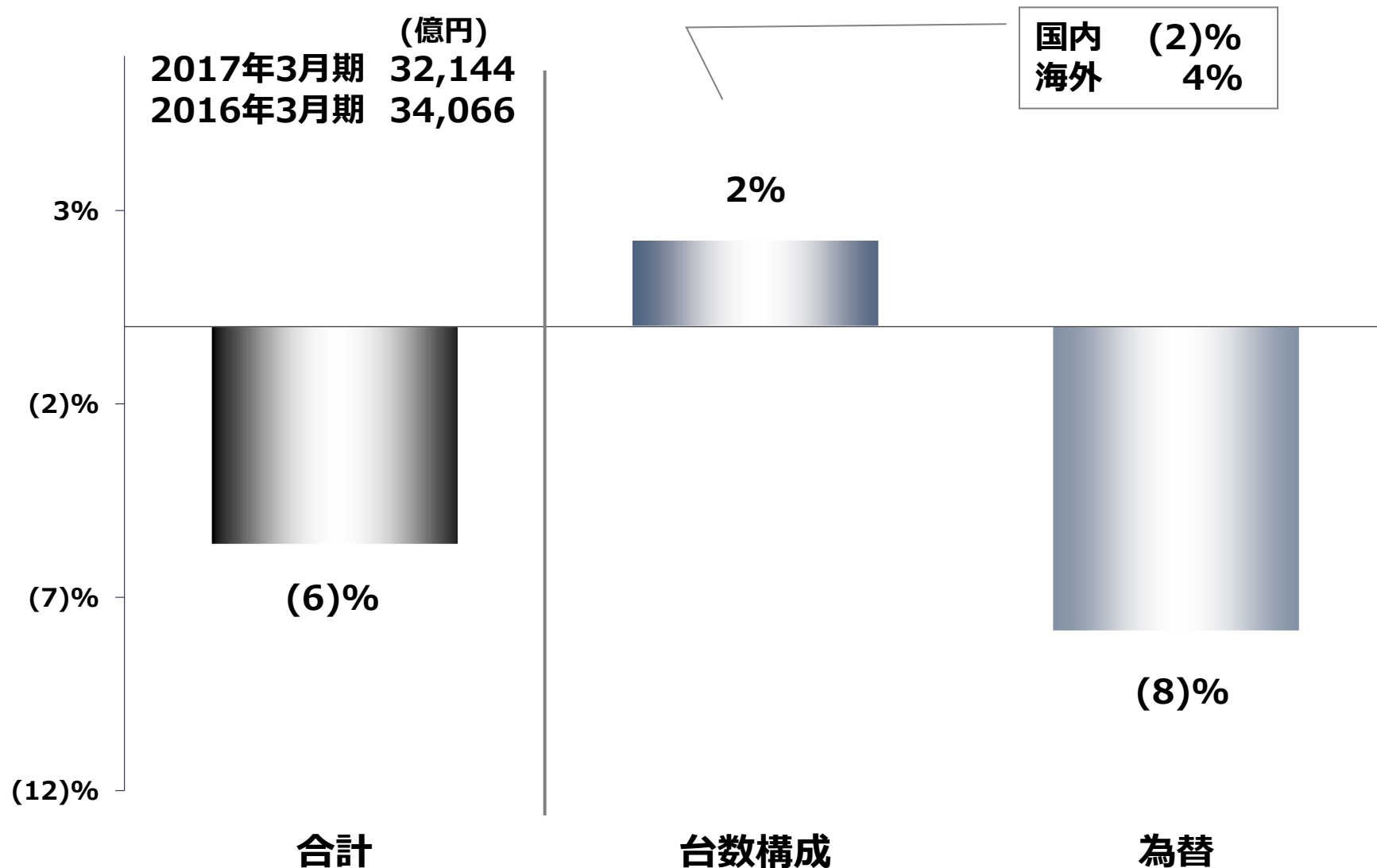


売上高 製品別



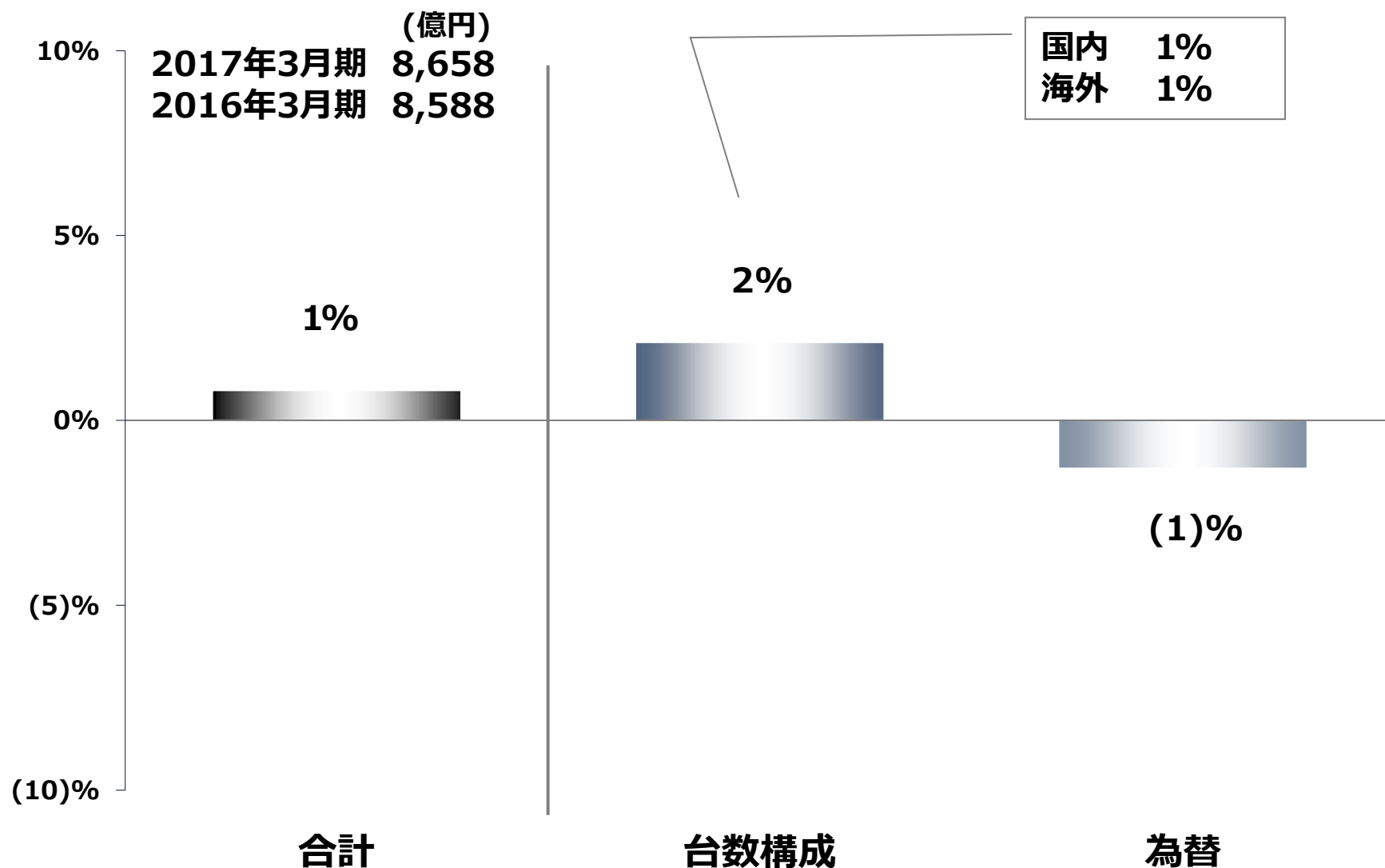
売上高変動内訳

2017年3月期 通期 対前年比較



売上高変動内訳

2017年3月期 第4四半期 対前年比較



グローバル販売台数及び連結出荷台数

(千台)	第4四半期		対前年 増/(減)		対2月公表 増/(減)
	2016年 3月期	2017年 3月期	台数	YOY(%)	台数
グローバル販売台数					
日本	69	71	2	2%	(2)
北米	93	98	5	5%	(3)
欧州	74	71	(3)	(3)%	2
中国	58	65	7	10%	11
その他市場	95	92	(3)	(2)%	1
合計	389	397	8	2%	9
連結出荷台数					
日本	67	67	0	0%	(4)
北米	109	98	(11)	(10)%	(4)
欧州	68	62	(6)	(9)%	2
その他市場	95	107	12	13%	(4)
合計	339	334	(5)	(1)%	(10)

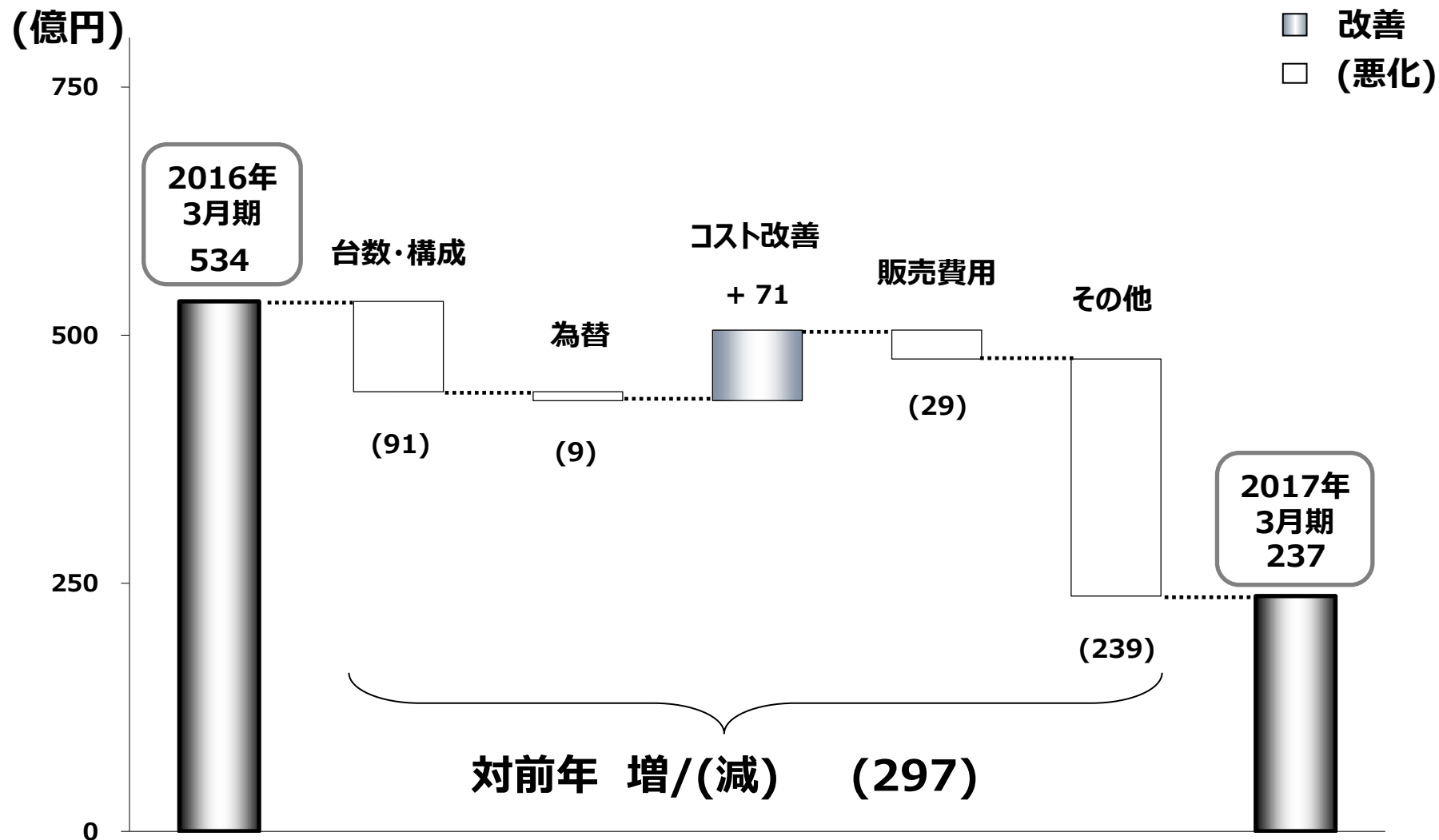
2017年3月期 財務指標

第4四半期

(億円)	2016年 3月期	2017年 3月期	対前年 増/(減)		対2月公表 増/(減)
			金額	YOY(%)	金額
売上高	8,588	8,658	70	1%	144
営業利益	534	237	(297)	(56)%	(43)
経常利益	516	216	(300)	(58)%	45
税引前利益	5	177	172	3234%	54
当期純利益	109	139	30	26%	38
売上高営業利益率	6.2%	2.7%	(3.5)pts		(0.6)pts
EPS (円)	18.3	23.2	4.9		6.3
為替レート (円)					
USドル	115	114	(1)		4
ユーロ	127	121	(6)		1

2017年3月期 営業利益変動

2017年3月期 第4四半期 対前年比較



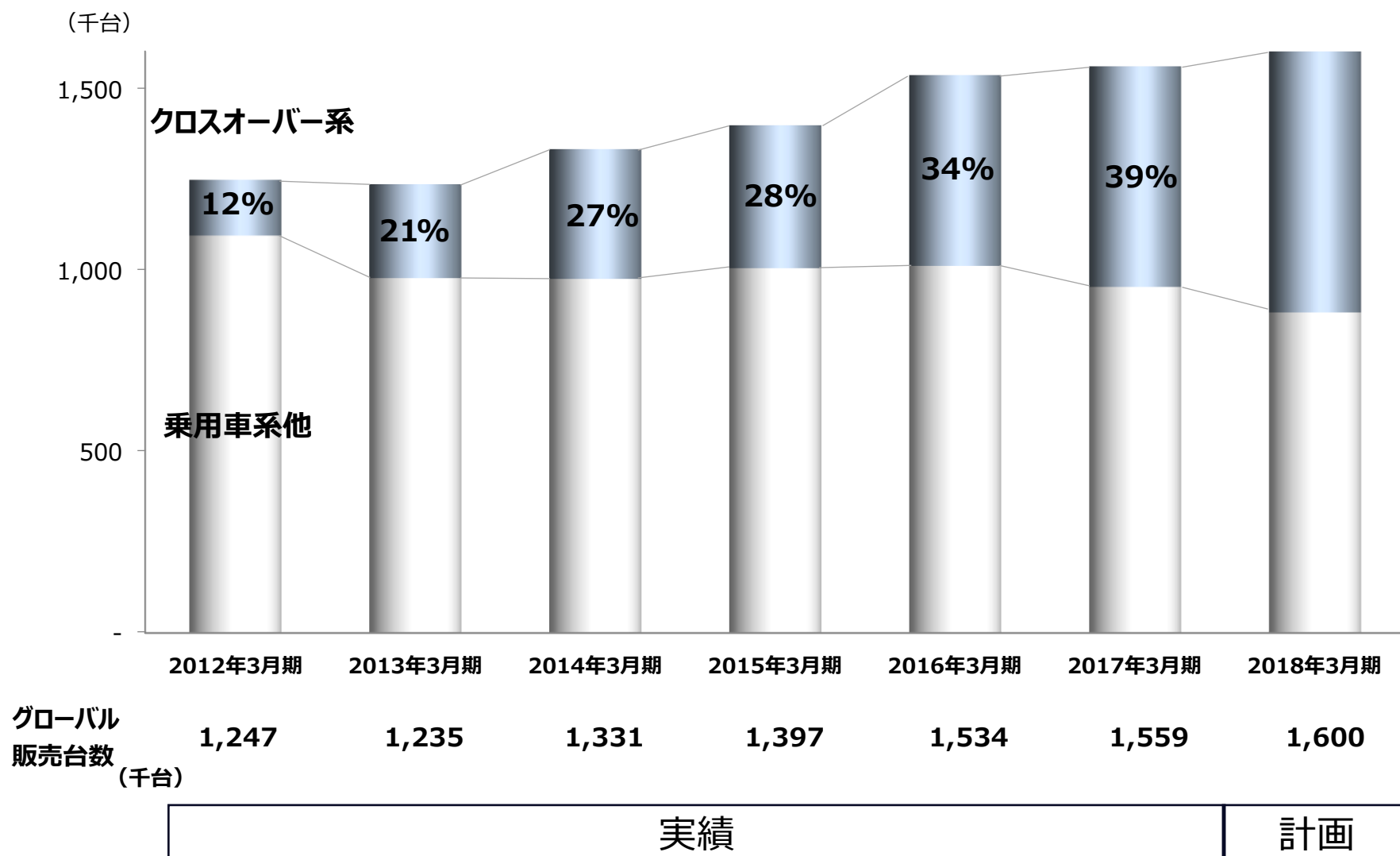
グローバル販売台数及び連結出荷台数

(千台)	通期		対前年	
	2016年 3月期	2017年 3月期	増/(減)	
グローバル販売台数			台数	YOY(%)
日本	232	203	(29)	(13)%
北米	438	429	(9)	(2)%
欧州	257	262	5	2%
中国	235	292	57	24%
その他市場	372	373	1	1%
合計	1,534	1,559	25	2%
連結出荷台数				
日本	228	193	(35)	(15)%
北米	439	426	(13)	(3)%
欧州	261	255	(6)	(2)%
その他市場	379	391	12	3%
合計	1,307	1,265	(42)	(3)%

グローバル販売台数及び連結出荷台数

(千台)	通期		対前年 増/(減)	
	2017年 3月期	2018年 3月期	台数	YOY(%)
グローバル販売台数				
日本	203	213	10	5%
北米	429	454	25	6%
欧州	262	267	5	2%
中国	292	282	(10)	(3)%
その他市場	373	384	11	3%
合計	1,559	1,600	41	3%
連結出荷台数				
日本	193	209	16	8%
北米	426	448	22	5%
欧州	255	262	7	3%
その他市場	391	386	(5)	(1)%
合計	1,265	1,305	40	3%

クロスオーバー系車種比率

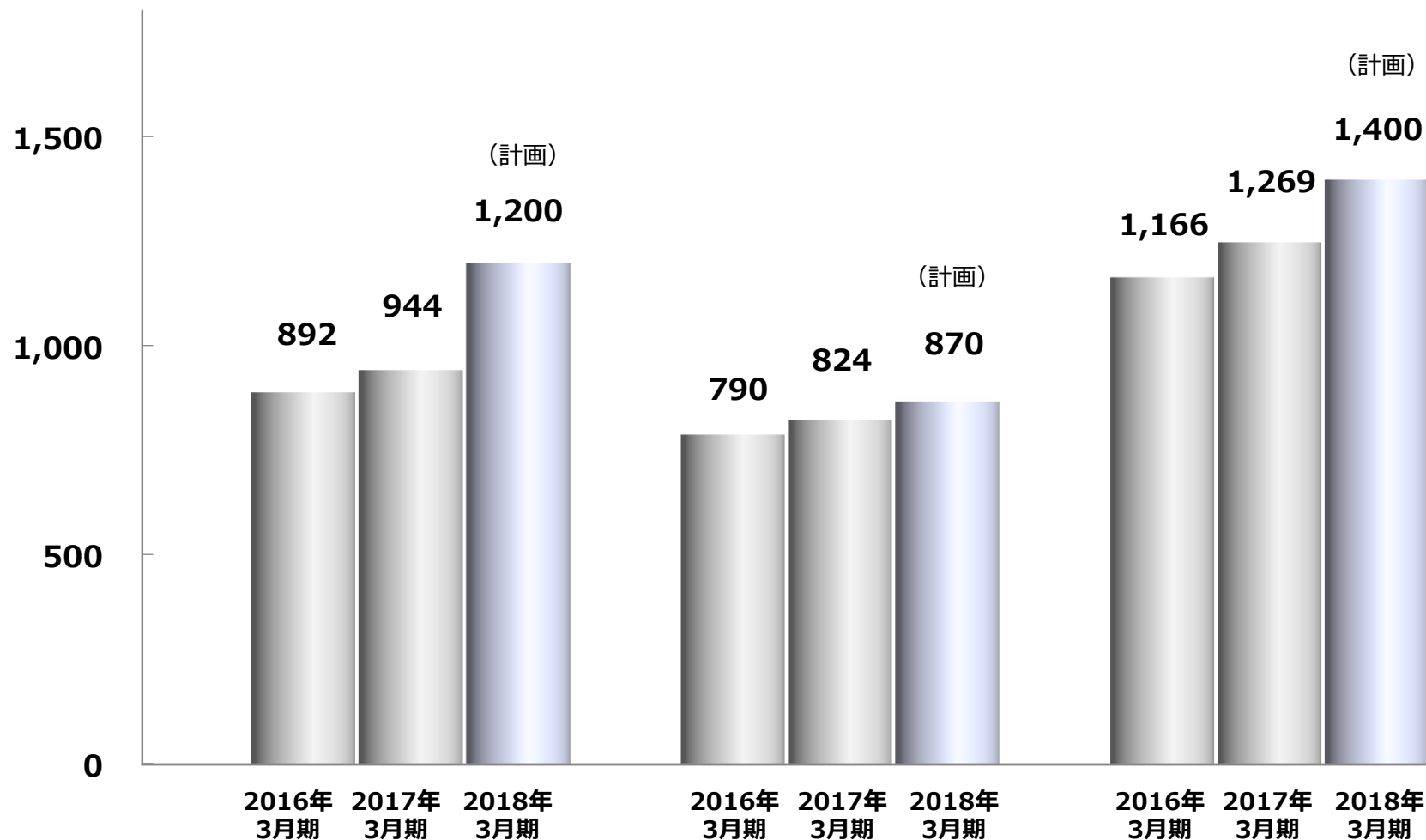


為替レート

(円)	通期		増/(減)
	2017年 3月期	2018年 3月期	
USドル	108	108	0
ユーロ	119	118	(1)
カナダドル	83	83	0
オーストラリアドル	82	83	1
ポンド	142	138	(4)

主要データ

(億円)



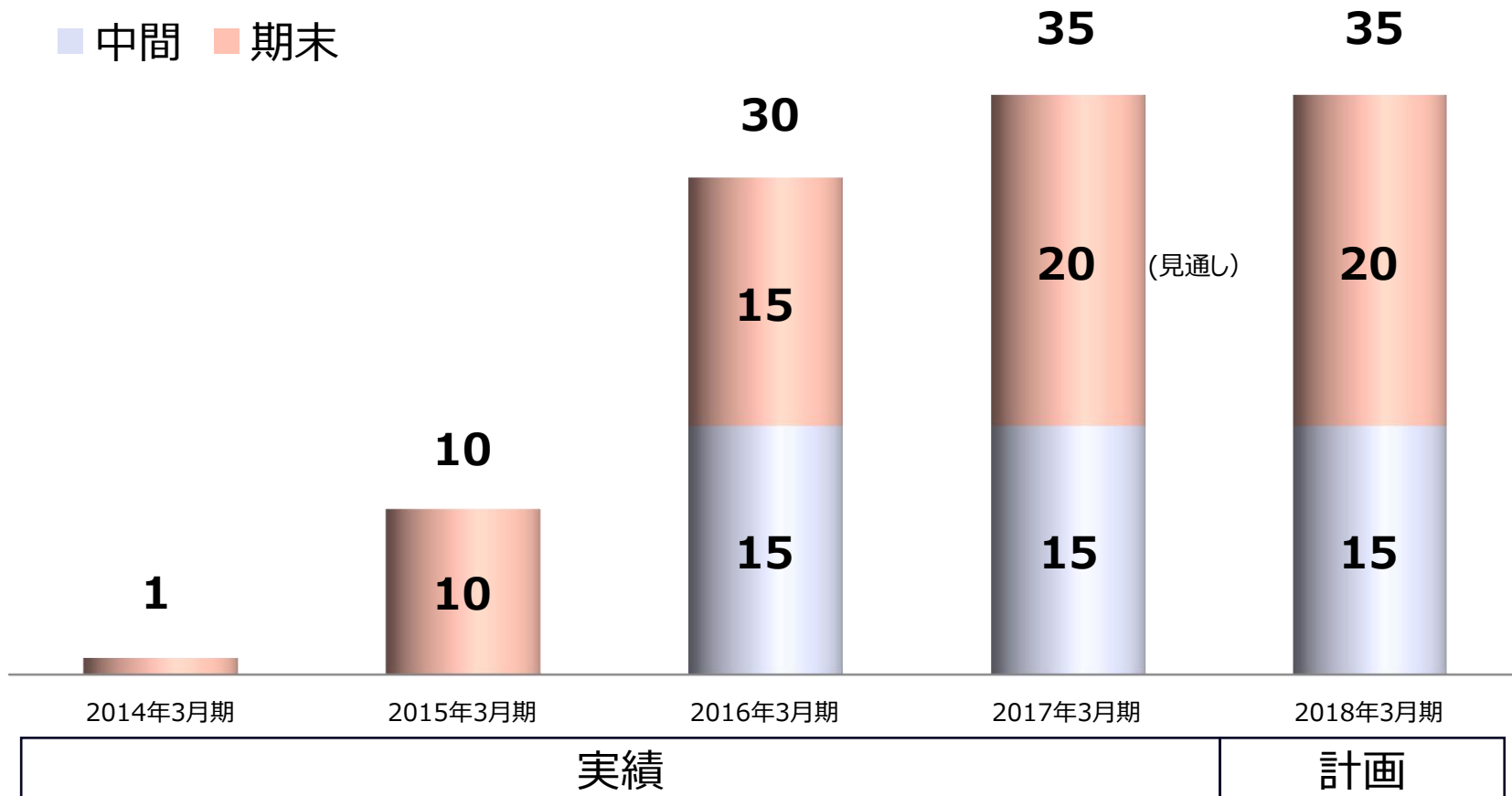
設備投資

減価償却費

研究開発費

配当について

一株当たり配当金の推移



注) 2014年8月1日付で普通株式について5株を1株の割合で株式併合を行っております。
一株当たり配当金は各年度における実際の配当金額を表しています。

将来見通しに関する注意事項

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の見通し及び将来の戦略については、今後の世界経済情勢、業界の動向、為替変動のリスクなど様々な不確定要素が含まれております。従いまして、実際の当社業績は見通しと大きく異なる結果となる場合があることをあらかじめご了承ください。

投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。当プレゼンテーション資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。